

戸塚第一地区 第9号 社会福祉協議会だより

平成25年3月15日発行
第一地区社会福祉協議会
会長 金子 正治

防災特集

「戸塚区防災講演会」 講師 福島大学特任准教授 天野 和彦氏

「おだがいさま」が支えた169日間(ふくしま避難所)」

「おだがいさま」とは、相手の気持ちに想いを馳せる日本の心の文化!!

◎どんな思いがあったか
「生きていても仕方がない…」
「故郷に戻って仕事がしたい!」
「希望を失うと死んでしまう」
「心に深い傷を負った人が多い」

◎地域にとって大切なこと
あそこに何が出来ている人がいるか。
あそこにどんなものがあるか。
あそこにどんな障害を持った人がいるか。
事前に知っていることです!



奇跡の一本松

「町の中にネットワークを作る」
誰が・どこに・どうやって・高齢者はどのくらいいるか
名簿が命を守る基礎データになる。
地域の抱えている問題が災害によってうきぼりになる。



足湯の場

「足湯の場」
足湯でくつろぎ、避難者たちで心を開いた会話がはずむ…
「おだがいさま工房」
喫茶コーナーでの交流の場が生まれ、コーヒーを入れる人、
買い出しや後片付けをする人と、避難の間に役割分担が出来
「住民自治」の意識が生まれた。

戸塚第一地区に於いては

地域防災拠点 震災時避難場所

《学 校》

食料、水、救援物資などの配布の場所
生活情報の提供場所
倒壊した方の一時的な生活の場所

要援護者への対応について

災害が発生した時はまず学校の校庭に
集合。名前のチェック。お年寄り・障
害者・乳幼児を振り分け避難場所に搬
送する。そこでは、水・食料・生活用品
等の応急物資を備蓄している。

広域避難場所(火災の恐れがある場合)

《大きな公園(金井公園)》

地域に伴う大火災が発生し、炎上拡大の場合
その輻射熱や熱から生命・身体を守るために
避難する場所

特別避難場所

◎南戸塚ケアプラザ ◎活動ホームしもごう
◎柏桜荘 ◎ヒューマンライフ横浜



社会福祉協議会・研修旅行

【国立 のぞみの園】(高崎市)

【重度知的障害者総合施設】

- ◎ 入所利用者数 303名
- ◎ 年齢別 60代45%・50代29%・70代11%
平均年齢 60歳 最高年齢87歳 最低年齢19歳
- ◎ 地域別 関東地方62%・中部18%・近畿7%
- ◎ 障害程度 区分⑥54%、⑤32%、④12%
平均障害程度区分 5.38 区分の数字が>=重程度

【入所利用者の活動】

重度の知的障害がある人達の、自立・支援を目的
とした施設で、その障害の程度にあった活動の
一つとして、椎茸栽培が行われており、「ハウス
見学」をした後、採りたての椎茸やきくらげを
買って帰りました。



「国立のぞみの園」
24.10.25

戸塚区更生保護女性会・研修旅行

【栃木刑務所】(栃木市)

【関東一円の女子受刑者を收容】

- ◎ 收容人数 784名(外国人151名)
(外国人 中国17%・フィリピン11%・タイ10%)
- ◎ 年齢別 20代27%・30代27%・40代16%
- ◎ 罪名別 覚せい剤38%・窃盗27%・殺人12%
- ◎ 入所度数別 1度65%・2度15%・3度8%
- ◎ 刑期別 1年以下26%・2年24%・3年16%

【所内に於いて】

- ◎処遇の調査 ◎刑務作業の実施
- ◎更生復帰のための各種教育の実施

【最近の状況】

- ◎受刑者が年々増加し、やむを得ずひと部屋に
定員以上を收容。外国人の犯罪も急上昇…
- ◎満期釈放されながら受け入れ先がなく、再犯
に及ぶ傾向が強い。



栃木刑務所前
25.2.27

南戸塚ケアプラザ

第19回・クリーンウォーク

あらしの過ぎた、青空のもと柏
尾川に沿って楽しくウォーキン
グしながら、清掃活動に参加し
ました。

ゴミの回収量

燃えるゴミ	15.9 kg
ペットボトル	1.2 kg
びん・缶	6.1 kg
金 属 類	10.2 kg



↑ ゴミの分別
← ゴミ拾い
24.11.27

熊野神社

「さいと焼き(ドンド焼き)」

門松や正月飾りを持ち寄って
お焚きあげをする行事。
その火でお餅を焼いて食べたり、
灰を持ち帰り家の周囲に
まき一年の息災を祈ります。



25.1.20

「節分祭」

鬼は外!!
福は内!!



25.2.3

活動ホームしもごう

第23回・しもごうまつり

屋外では、お餅つき・焼き鳥
等のお店があり、室内では
カレーライス・おしるこ・喫茶
コーナーもあり、一年一回の
賑やかで楽しいお祭りです!!



金子会長・挨拶



お餅つき 25.1.27